

# 嗅覚測定時安全チェックリスト

オペレータ：\_\_\_\_\_

## チェック 1： 準備時の確認

### 1 敷地境界及び排出口測定時

- 注射針の取り扱いと置き場所の確認
- 注射筒のひび割れなどの確認

### 2 排水測定時

- フラスコのひび割れなどの確認
- パネル用ティッシュの準備
- 万一試料水が鼻や手に付いてしまった時の注意事項の確認

### 3 共通確認項目

- 試料調整室の換気状態の確認
- 判定試験室の換気状態の確認

## チェック 2： 事前調査時安全チェックリスト、試料採取記録票及びヒヤリングからの安全事項確認

- 有害物質の把握 → 測定試料としていいかの判断 適、不適  
(物質名：\_\_\_\_\_)
- 有害物質の濃度把握 → 測定試料としていいかの判断 適、不適  
(検知管値\_\_\_\_\_ppm)
- 排水の場合試料の pH 確認  
(pH\_\_\_\_\_)
- ヒヤリング情報 特になし 情報あり(\_\_\_\_\_)

## チェック 3： オペレータによる原臭チェック

- 有害物質濃度不明の場合の検知管チェック  
→ 測定試料としていいかの判断 適、不適  
(検知管値\_\_\_\_\_ppm)
- 初期希釈倍数の確認